



空が大好きなんです。
眺めていて飽きない。

ゲストハウス「阿蘇楽」
奥村知己

生まれも育ちも大阪だ。阿蘇は母の故郷である。

「小さいとき、夏休みも冬休みも阿蘇に来て遊んでいたから……」

父の他界後、母とこっちでいっしょに暮らすことをごく自然に受け入れた。

とは言うものの阿蘇で何を始めるか、奥村知己さんはまったく考えていなかった。

しばらくは内牧の旅館でアルバイトをしていたが、ゲストハウスなんてどうだろう、と始めてしまったのはたまたま母の実家が空き家になったから。

とても大きな家なのだ。阿蘇の友だちが家の改修をみんなで手伝ってくれて、とうとうスタート。

「やってみたら、こんなに楽しいものかと思いました」外国人バックパッカーも含めて、いろいろな人の旅の逸話が面白い。

ぼつと暇になったときは、庭石に腰かけている。

「私、空が大好きなんです。ずっと見ても飽きない」宿の名「阿蘇楽」は「あそら」と読む。阿蘇の空だ。



大学院で植物学を専攻し、研究生活をつづけていた。

「おもに名もない雑草をテーマとして、野山を調べていました」

その方面で仕事をしていくと決めていた後藤祐次郎さんにオファーがあった。

祖母の代からつづけてきたまんじゅう店を受け継いでほしい、と。

迷ったが、祖母や母の情熱を間近で見えてきた優しい青年は迷ったすえに、「わかりました」と答える。

そうと決めたからには、もう気持ち切り替えた。

「代々伝わってきたまんじゅうのたね(麴菌)は、うちだけのものです」

幼児のころから見てきた祖母の「甘酒万十」をずっと誇りにしていたのだ。

ネット販売は急激に普及している。

もちろんその利点は大いに認めるけれど、

「やっぱり、お客さまに出来たてを手渡ししていきたいです」新しいもの珍しいものばかりがいいものではない。まんじゅうだって、そう。

伝統を
守りぬいて、
さらに深めていける。

後藤万十店
後藤祐次郎

あるがまま、という貴さ。
人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、

阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局(阿蘇市観光課)
TEL. 0967-22-3174 / FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

人の力を
信じる。

阿蘇の誇りと実りのブランド

然
zen
Aso City

●阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「然」。活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。

※掲載された内容は取材当時のものです。

2019.7 広報あそ

2

今月の主な内容・CONTENTS

- 4 フォトリポート
阿蘇マルシェ × ONSEN ガストロノミーウォーキング
- 6 まちの話題
- 10 市役所からのお知らせ
- 20 阿蘇医療センター通信 Vol.45
- 21 人権作文 三森 桜さん
- 22 図書館へ行こう！
- 23 暮らしの情報
- 26 子育て支援センター情報
- 27 お慶び ご寄付
- 28 カルデラ暮らし Vol.25
- 29 地産地消クッキング ジャガイモの鶏そぼろ煮
さわやかフレッシュマン 藤川 美咲さん
- 30 7月カレンダー

今月号の表紙

6月16日、はな阿蘇美で「熊本ブラジルの日」のイベントが阿蘇で初めて開催されました。世界最大の日系人居住地ブラジルを知ってもらおうと、ブラジルを愛する有志が企画。音楽ステージやパレード、マルシェなど、来場者も一緒になって陽気に楽しみました。



市役所からのお知らせ (10~19)

住民健診が始まります／国民健康被保険者証更新のお知らせ／国民年金保険料の免除と納付猶予制度のご案内／後期高齢者医療被保険者証更新のお知らせ／非課税世帯の介護保険料が軽減されます／平成28年熊本地震の記録写真を募集します／災害公営住宅入居者募集／食品ロスを無くしましょう／不法投棄は犯罪です／ごみの野外焼却は法律で禁止されています／市職員募集ほか

暮らしの情報 (23~25)

消火器設置が必要な飲食店が拡大されます／消防設備士試験案内／7月は社会を明るくする運動強調月間です／旧優生保護法による優生手術などを受けた人へ／生涯学習特別講座シニア向けスマートフォン教室／第16回火の国ぼうさい塾受講生募集／2019年10月入学放送大学学生募集／なみの高原納涼まつりカラオケ大会・舞踊大会出場者募集／手野の名水でそめん流し体験&パワースポット散策／京大ウィークス2019火山研究センター一般見学会／ASO 出会い応援団事業第2回交流会／一人で悩まず一緒に考えませんか？ひきこもり相談会／年金出張相談／法律相談／心配ごと相談／障がい者相談／認知症カフェ／こころの健康相談／あそ若者しごと相談会

夢を追いかける青少年の声を届けます

夢を追いかけて

僕の将来の夢は、介護福祉士になることです。きっかけは二つあります。一つ目はこれまでいろいろなことを教わった祖父と祖母のことをサポートしたいと思ったからです。二つ目は、職場体験学習で福祉の仕事を経験したことです。利用者の方の笑顔を見て、僕も嬉しくなりました。

この二つを通して、高齢者の方が日常生活を楽しく送っていただく支えになりたいと思いました。たくさん勉強し、経験を積んで資格を取りたいです。そして一人でも多くの高齢者の方に笑顔になってもらえるような介護ができるようになりたいです。

山口 剛 拓

やまぐち よしひろ／一の宮中学校・3年